

乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

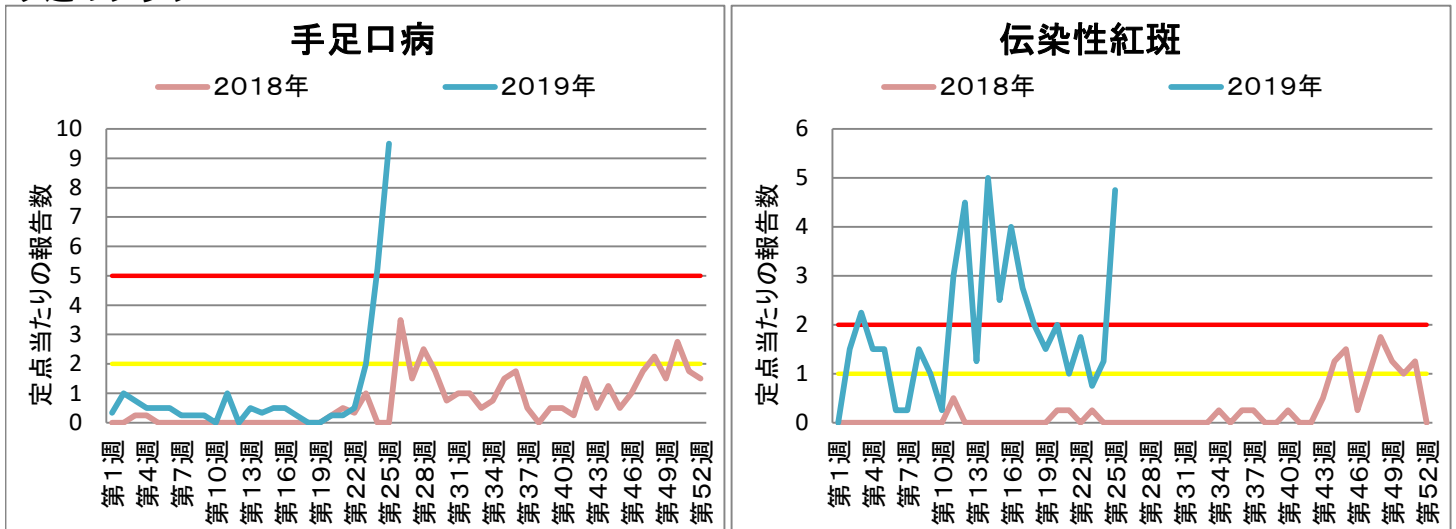
(インフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点、全数報告)

第 25 週 2019年6月17日 ~ 2019年6月23日

今週のコメント

- 手足口病の報告が増加し、警報レベルとなっています(定点あたり9.50)。この疾患は手のひら・足底・口腔粘膜に水疱性発疹が出るウイルス疾患です。過半数は2歳以下で、夏に多く、飛沫感染が主です。
- 伝染性紅斑の報告も急増し、警報レベルとなりました(定点あたり4.75)。この疾患はリンゴ病とも呼ばれ、両頬に紅い発疹がでることがある、小児に多い病気です。ときに関節炎や、妊婦の胎児異常・流産の原因となることがあります。感染経路は飛沫感染や接触感染です。手洗いや咳エチケットにご留意ください。
- A群溶血性連鎖球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘の報告も多めに推移しています。
- 結核が2例、レジオネラ症が1例報告されました。
- 6月21日の厚労省の発表では、全国的に風疹の報告が続き、手足口病が急増しているとのこと。

今週のグラフ



* 赤線 流行警報基準値です 青線 警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	0.14	伝染性紅斑	4.75
RSウイルス感染症	-	突発性発しん	0.75
咽頭結膜熱	1.00	ヘルパンギーナ	4.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5.00	流行性耳下腺炎	1.00
感染性胃腸炎	11.25	急性出血性結膜炎	-
水痘	1.25	流行性角結膜炎	-
手足口病	9.50		
1~4類、5類全数報告疾病			
結核(2人)、レジオネラ症(1人)			

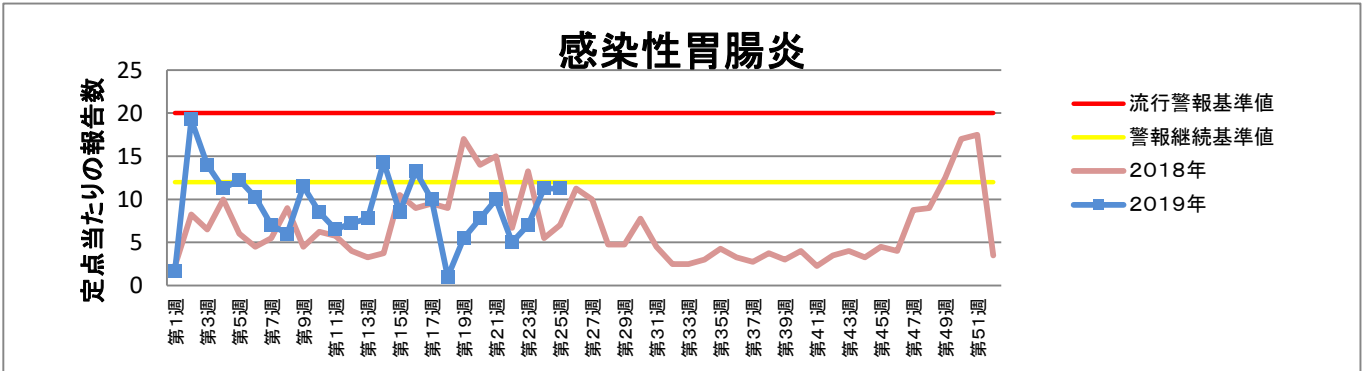
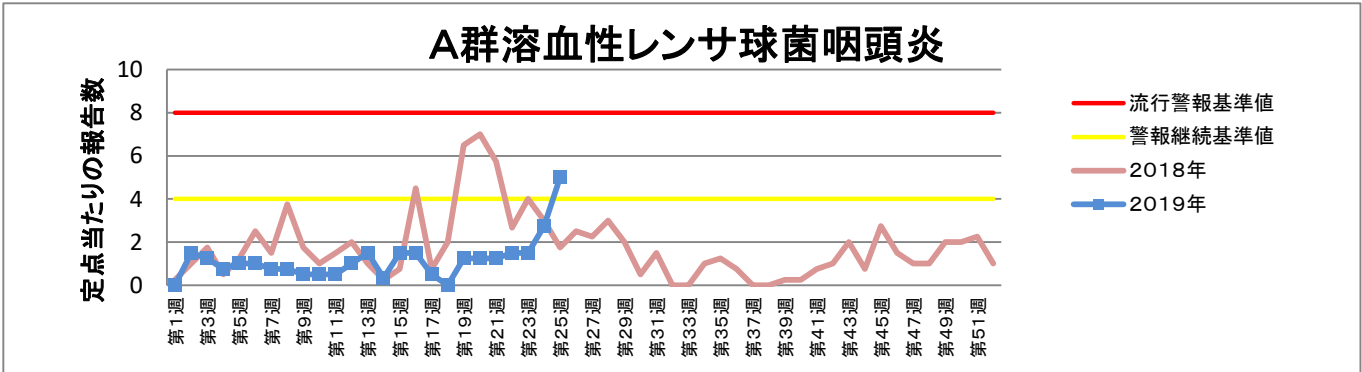
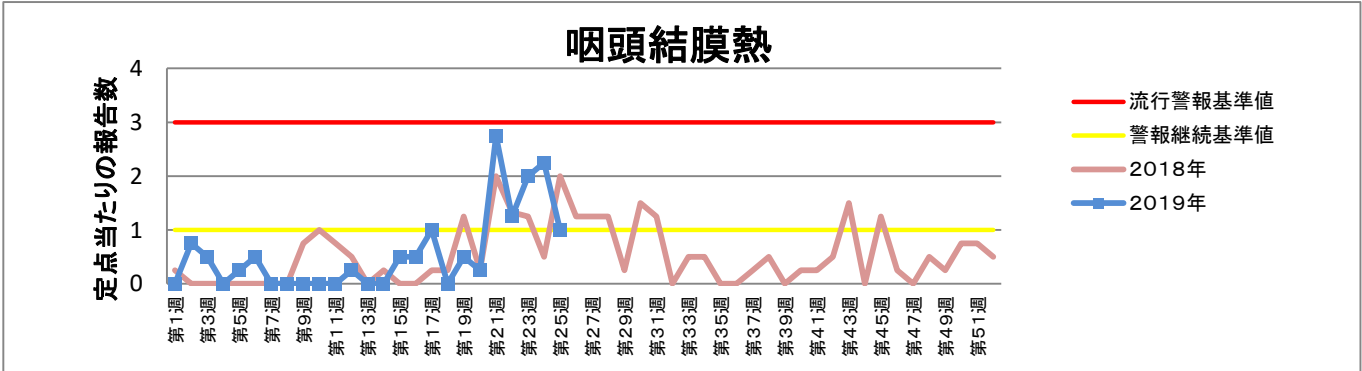
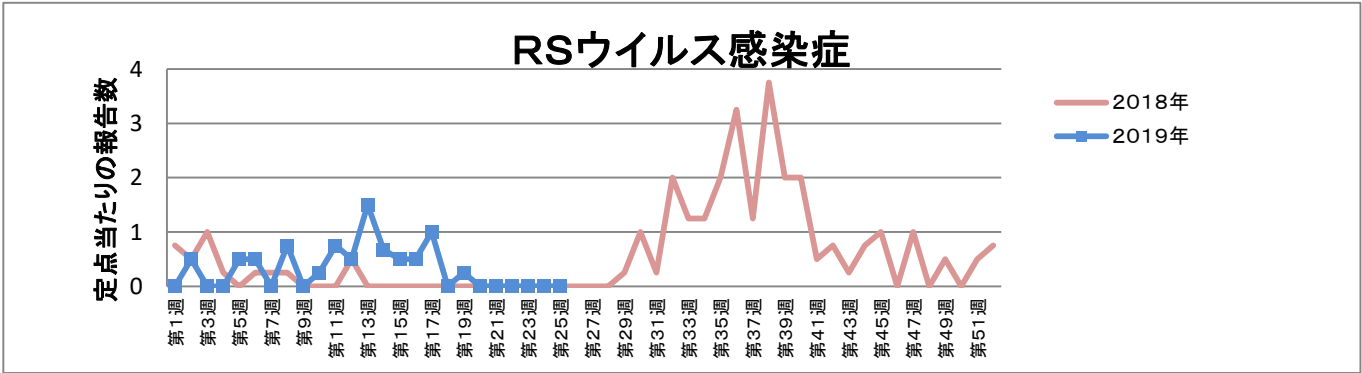
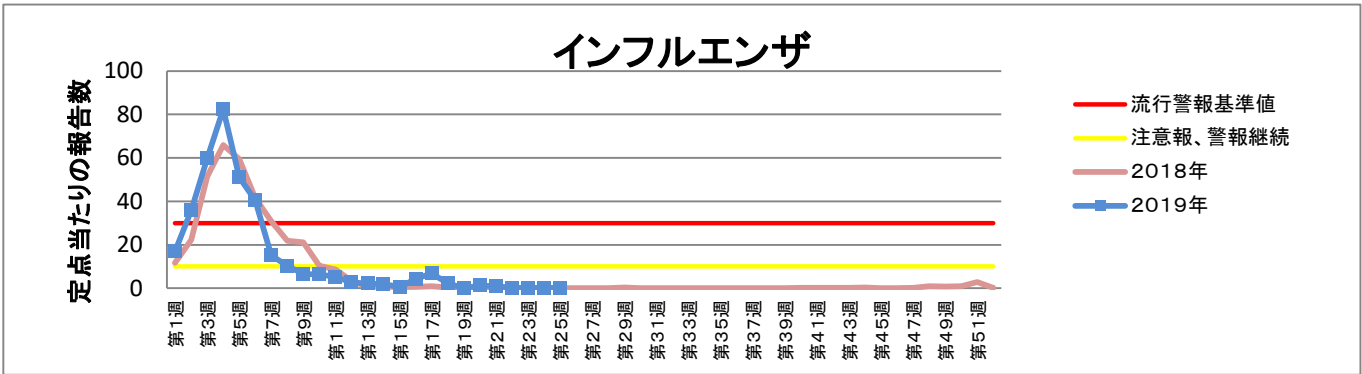
定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点 : 7箇所
小児科定点 (インフルエンザ以外の疾病) : 4箇所
眼科定点 : 1箇所

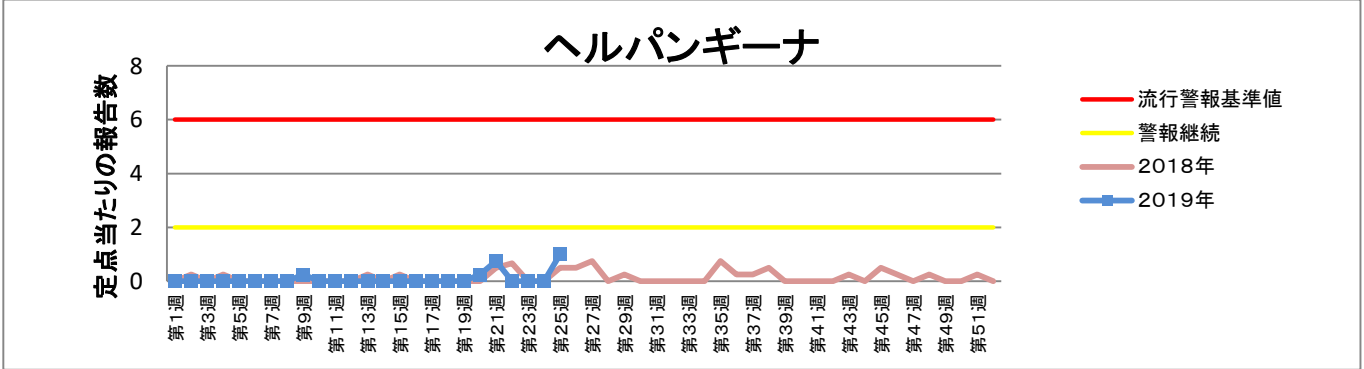
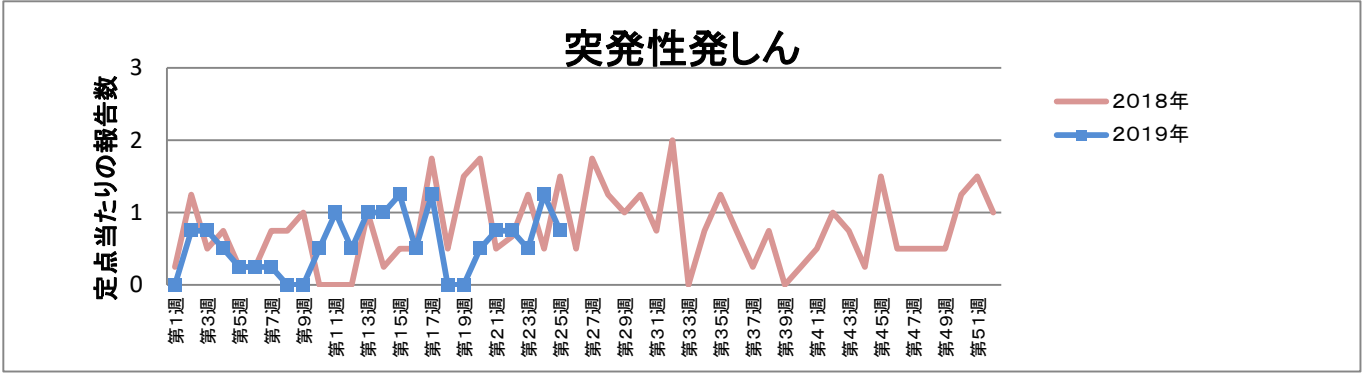
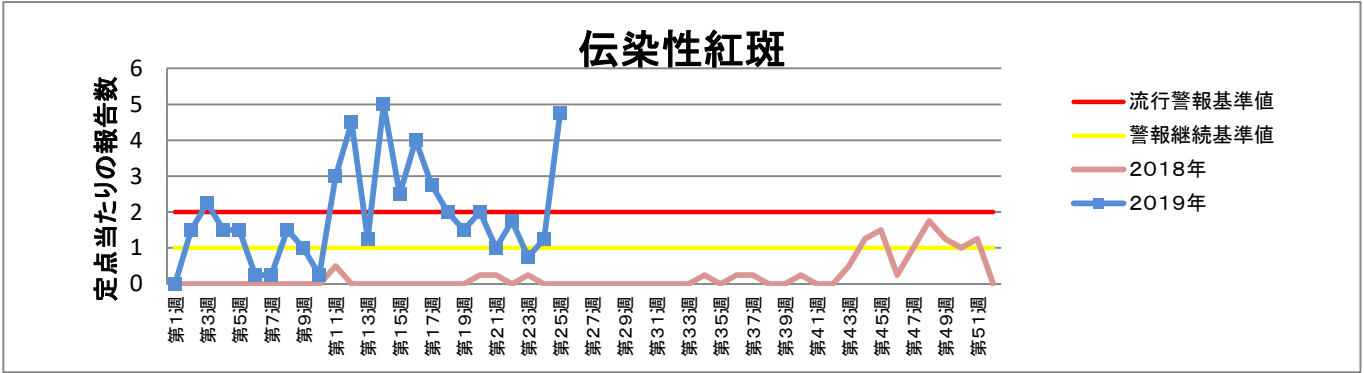
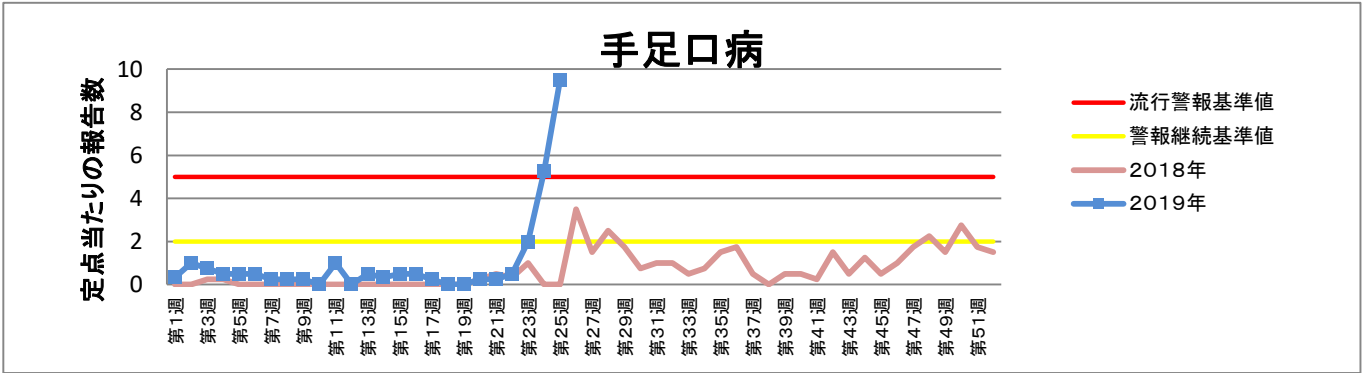
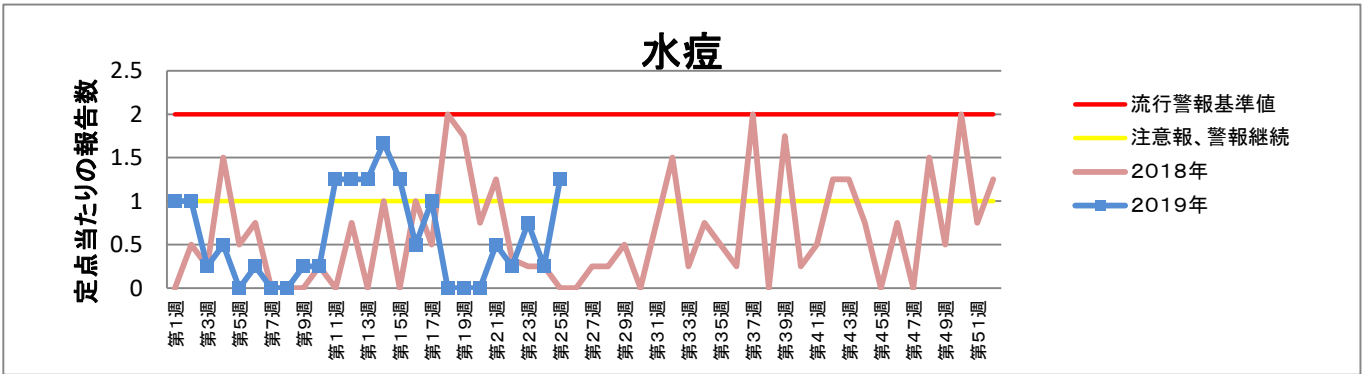
参考資料等

報告週対応表 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

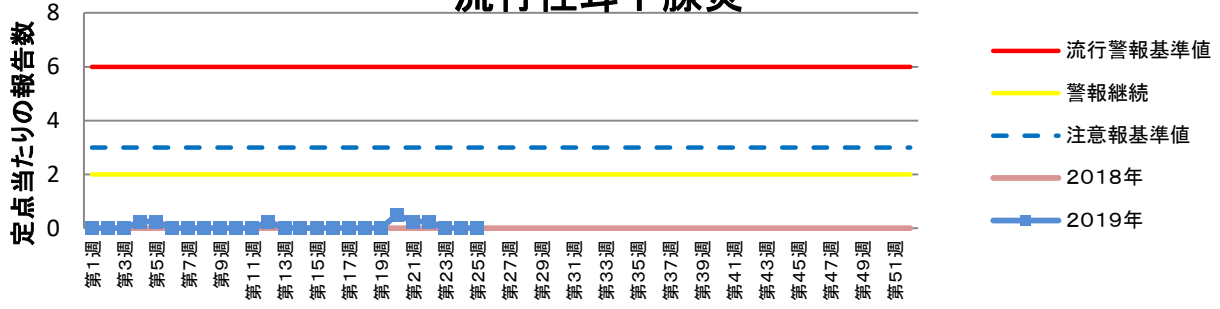


乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

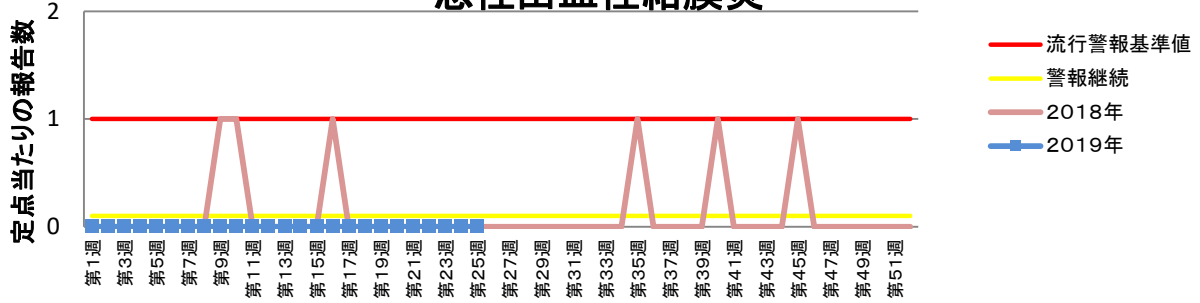


乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎



流行性角結膜炎

